放課後等デイサービス自己評価表 (事業者向け)

評価:Aはい、Bどちらとも言えない、Cいいえ

所属事業所名

実施日 令和 4年 3月 7日

		チェック項目	A	В	С	改善目標、工夫している点など
環境体制整	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの	4			
		関係で適切であるか	4			
	2	職員の配置数は適切であるか	3	1		
	3	事業所の設備等についてバリアフリー	2		2	
備		化の配慮が適切になされているか	2		2	
	4	業務改善を進めるための PDCA サイク				
		ル(目標設定と振り返り)に広く職員が	3	1		
		参画しているか				
	5	保護者等向け利用者評価表を活用する				
業		等によりアンケート調査を実施して保	4			
務		護者の意向等を把握し業務改善につな				
改		げているか				
善善	6	この自己評価の結果を事業所の会報や	4			
		ホームページ等で公開しているか				
	7	第三者による外部評価を行ない評価結	1	2	1	
		果を業務改善につなげているか				
	8	職員の資質の向上を行なうために研修	2	1	1	・今年度は機会を作れなかった。
		の機会を確保しているか				
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと				
		保護者のニーズや課題を客観的に分析	4			
		した上で、放課後等デイサービス計画				
		を作成しているか				
\	10	子どもの適応行動の状況を図るために	0			・保護者との面談や、日ごろの様子をもとにア
適		標準化されたアセスメントツールを使	2		2	セスメントしている。
切		用しているか				
な	11	活動プログラムの立案をチームで行っ	4			
支	10	ているか				
援	12	活動プログラムが固定化しないようエ	3	1		
0	10	夫しているか 平日、休日、長期休暇に応じて課題を				・巨地 ボロかじけ もきり 辛塾はしていた
	13	半り、休り、長期休暇に応じて課題をきめ細やかに設定して支援しているか	1	2	1	・長期、平日などは、あまり意識はしていな
提		-				<i>د</i> ۰,
供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集				
		団活動を適宜組み合わせて放課後等デ	3	1		
		イサービス計画を作成しているか				
	15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わ				
		せをし、その日行われる支援の内容や	4			
		役割分担について確認しているか				

	4.0	ナ原体ラベルル 動見用マンギケナ人				
	16	支援終了後には、職員間で必ず打ち合				
		わせをし、その日行われた支援の振り	4			
		返りを行ない、気付いた点等を共有し				
		ているか				
	17	日々の支援に関して正しく記録を取る				
		ことを徹底し、支援の検証・改善につ	4			
		なげているか				
	18	定期的にモニタリングを行ない、放課				
		後等デイサービス計画の見直しの必要	4			
		性を判断しているか				
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数	3	1		
		組み合わせて支援を行なっているか				
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当				
		者会議にその子どもの状況に精通した	3	1		
		最もふさわしい者が参画しているか				
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予				・学校の目標は、提出をお願いしている。
		定等の交換、子どもの下校時刻の確認				
		等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブ	2	2		
		ル発生時の連絡)を適切に行っている				
		カュ				
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れ				
関		る場合は、子どもの主治医等と連絡体	3	1		
		制を整えているか				
係	23	就学前に利用していた保育所や幼稚				・新規利用者がなかった。
機		園、認定こども園、児童発達支援事業	1	2	1	
関		所等との間で情報共有と相互理解に努				
P		めているか				
保	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス				
護		事業所から障害福祉サービス事業所等	1	2	1	
		へ移行する場合、それまでの支援内容		_		
者		等の情報を提供する等しているか				
と	25	児童発達支援センターや発達障害者支				・児童相談所などとの話し合いには参加した。
Ø		援センター等の専門機関と連携し、助	1	3		
連		言や研修を受けているか				
携	26	放課後児童クラブや児童館との交流や				・公園などで自然発生することはある。
47.7		障害のない子どもと活動する機会があ		3	1	
		るか				
	27	(地域自立支援)協議会などへ積極的に	1	2	1	
		参加しているか				
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え				
		合い、子どもの発達の状況や課題につ	4			
		いて共通理解を持っているか				
	29	保護者の対応力の向上を図る観点か				
		ら、保護者に対してペアレント・トレ		4		
		ーニング等の支援を行なっているか				

	30	運営規定、支援の内容、利用者負担等				・利用開始の際は説明している。
	30	について丁寧な説明を行なっているか	3	1		4月月間期を102度代本取り10 CV 15。
	31	保護者や家族からの子育ての悩み等に				
	51	対する相談に適切に応じ、必要な助言	3	1		
		と支援を行なっているか				
<i>I</i> 🗆	32	父母の会の活動を支援したり、保護者				
保	52	会等を開催する等により、保護者同士		1	3	
護		の連携を支援しているか				
者	33	子どもや保護者からの苦情について対				
等	00	応の体制を整備するとともに、保護者				
~		等に周知し、苦情があった場合に迅速	4			
の		かつ適切に対応しているか				
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や				
説		行事予定、連絡体制等の情報を子ども		1	3	
明		や保護者に対して発信しているか				
責	35	個人情報に十分注意しているか	4			
任	36	障害のある子どもや保護者との意思の				
		疎通や情報伝達のための配慮をしてい	4			
		るか				
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等				
		地域に開かれた事業運営を図っている		2	2	
		カ				
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュア				
		ル、感染症対応マニュアルを策定し、	2	2		
		職員や保護者に周知しているか				
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避				
		難、救出その他必要な訓練を行ってい	4			
非		るか				
常	40	虐待を防止するため、職員の研修機会				
時		を確保する等、適切な対応をしている	4			
等		カュ				
``	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束				・来年度より始める予定です。
		を行うかについて、組織的に決定し、				
0		子どもや保護者に事前に十分に説明し	3		1	
対		了解を得た上で、放課後等デイサービ				
応		ス計画に記載しているか				
	42	食物アレルギーのある子どもについ				
		て、医師の指示所に基づく対応がされ	2	1	1	
		ているか				
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所	4			
		内で共有しているか				